

人口の社会増減に資する事例

【兵庫県川西市 人口：151,065人（令和4年） 計画期間：平成27年4月～令和2年3月】

成果

【中心市街地における人口の社会増減】

基準値 4人/年（21fy-24fy平均） → **107人**/年（27fy-R1fy平均）

事業概要

【キセラ川西プラザ整備事業】

文化ホールに加えて、福祉・保健・公民館機能が連携した複合施設をPFI手法により整備する。

中心市街地において、人々のであいふれあいの場の創出を図るために位置付けている事業であり、文化ホールに加えて、福祉・保健・公民館機能が連携した複合施設を整備する。

来街者の回遊・滞留を促進するものであり、『多彩な活動や交流が広がる中心市街地の創造』、『暮らしたくなる魅力的な中心市街地の創造』を目標とする中心市街地の活性化に寄与する。

【活用した支援措置】

社会資本整備総合交付金

（暮らしにぎわい再生事業（中央北地区））

実施時期：平成28年度～平成30年度



整備前の工場跡の更地



キセラ川西せせらぎ公園



キセラ川西マンション



複合文化施設
キセラ川西プラザ

取組のポイント

PFIの手法を活用した土地区画整理事業や民間開発事業を誘致する業務を連携することで市民の憩いの場となる公共空間がつくれ、併せて複合文化施設を整備することで、居住環境のイメージ向上に成功。

- ・新たな住宅施設の供給（202戸）
- ・徹底した市民参加による新しい公共空間の整備
- ・福祉・保健・公民館機能が連携した複合施設の整備

【川西市概要】

中心市街地
約80ha

